


安城市自主防災組織活性化事業 3カ年の成果報告会

3カ年の事業概要

主 催：安城市
企画運営：安城市社会福祉協議会、NPO法人レスキューストックヤード

この事業が始まった経緯

- S63年の三河安城駅開業後、安城市の中にマンションが次々と建てられた。
- 「高層難民」の本などで市の防災意識がマンションに向けられた。
- 御幸町内会など、すでに先駆的な町内会でマンションの防災の取り組みが始まっていた。



この事業の特徴は？

- 地元町内会と社協との草の根のネットワーク
- レスキューストックヤードの防災・災害救援に関する実績と専門性
- 安城市の公(おおやけ)の力

↓

上記の4者の連携のもとに
この事業は取り組まれた



各年度の事業内容

平成19年度(2007年) 箕輪町内会& 三河安城駅前のマンション群

- ガーデンヒルズの4つのマンションを中心に働き掛けを行い、箕輪町内会の協力のもと、防災訓練の実施に向けて、話し合いを進めた。
- 福和先生の講演に心揺さぶられた住民たちが事業推進委員会を結成した。

高層マンションのための防災講演会

11月9日(木)、18日(土)
三河安城シティホテルにて




福和先生の辛口トーク
炸裂!! マンションの
皆さんに危機感がジワ
ジワ・・・?

防災訓練アイデア集結ミーティング



12月8日(土)
二本木公民館にて

KJ法によって、マンション住民の皆さんの、不安やアイデアを出し合いました。



家具転倒防止講習会



ホームセンターで購入できる転倒防止グッズのいろいろ



熱心に聞き入る参加の皆さん



マンション住民による推進委員会



- この事業の推進に当たっては、マンションにお住まいの皆さん(有志)による推進委員会を組織し、何度も話し合いながら進めてきました。
- このことを通して、マンション間の横のつながりと、箕輪町内会とのつながりも生まれてきました。

マンションママの交流会



- 平成19年12月21日(金) ザ・タワー集会室にて
- 推進委員の4人の女性が、母親同士のつながりを求めて計画。子育て中の母親に呼びかけて開催へ。
- 防災の勉強会を切り口に、情報交換を行い、マンション住民同士で横のつながりを!

防災訓練(マンションからの避難救出)



マンションの最上階(10階)からの、はしご車による救出

防災訓練(マンションからの避難救出)



避難はしごによる避難体験

防災訓練(マンションからの避難救出)

布製担架によるけが人の救出(狭い階段もこれなら大丈夫!!)



布製担架は御幸町内会から買していただきました

防災訓練(マンションでの体験)



エレベーターが止まってしまったら、飲料水の確保も大変!!「水って重たい・・・。」

防災訓練(仕切り板の破壊体験)



マンションのベランダにある仕切り板を蹴破って逃げるための訓練です。女性や子どもでも大丈夫!!

※この体験コーナーには、御幸町内会のご協力をいただきました

防災訓練(ご飯と豚汁の炊き出し)



箕輪町内会女性委員の指導をいただいて、マンションママたちが大活躍!

防災訓練(体験コーナー)



安城防災ネットの皆さんによる展示・体験コーナーも大好評! 右はマイトイレの展示・体験コーナー

防災訓練(体験コーナー)



子ども限定企画

当日は子どもたちも多数参加しました。「大声コンテスト」「消防車ペーパークラフト」のコーナーも大盛況!

平成20年度(2008年) 横山町内会

- JR安城駅に近い横山町は、戸建て住宅とマンションが混在する地域。
- 毎年テーマを変えて行う防災訓練の内容に、20年度はマンションの訓練も予定されていた。
- 9月に実施した防災訓練を皮切りに、講演会、ワークショップなどを経て、「10カ条」の作成へ。

防災訓練に向けての話し合い



- 総合会場(子ども運動広場)と、マンション会場(ライオンズマンション安城横山)の同時開催
- 毎月開催の防災・防犯・福祉の企画委員会には、マンションのメンバーも参加して、内容を検討

マンションでの避難訓練は・・・

避難完了シートをドアに貼って
から避難しました！



- 避難完了シートを事前に配付しながら、防災訓練のPRをロコミで！
- 会場のマンション住民の参加者は6～7割
- 布製担架、仕切り板破壊、避難はしご、水の運搬の体験のほか、非常用システムの説明も！

総合会場での防災訓練は・・・



- 安否確認回収率83.5%
- 訓練参加者数731名
- 救出訓練、消火訓練、大声コンテスト、車イス体験、カレーライスの炊き出し、など

エレベーター災害
体験車も登場！

地域の要援護者の方の 避難訓練も同時実施



地元の医療スタッフの参加・協力も得て！

防災訓練と被災経験者の話から 学ぶ「防災まちづくりの集い」



- 田中保三氏(元神戸市長田区御蔵通5・6丁目まちづくり協議会会長)の講演
- 田中氏と地元メンバーによるパネルディスカッション

検討委員会①

「横山町の防災の課題を洗い出そう」



- 防災訓練を行って見て、田中氏の話聞いて、横山町として東海・東南海地震に備えるために、何が具体的な課題かを考える話し合いを行いました。

検討委員会②

「次の世代に伝える10か条を作ろう」



- 出てきた課題を整理しながら、次の世代へ伝える横山町の「防災10か条」を作成

地震に負けないための10か条

地震に負けないための10か条

「次世代を担う子どもたちとともに」
地域の力。信頼を深めよう！
家族とともに

- 耐震と転倒防止をしよう！
- 家の中に安全ゾーンを作ろう！
- マイ非常持出し袋を準備しよう！
- 避難経路・避難場所を確認しよう！
- 災害時の集合場所を決めておこう！

「地域とともに」

- 隣近所で声をかけあおう！
- 思った方がいたら選んで手助けしよう！
- 町内会に入り行事に選んで参加しよう！
- 横山町をもっと好きになってね！
- 横山町の人とずっと仲良くしてね！

横山町自主防災会

- 家族とともに
- 地域とともに
- 一人ひとりがみんなとともに
- 地域でのコミュニケーションづくりの大切さが打ち出されています！

平成21年度(2009年)

今池町内会 & コープ野村新安城自治会

- 3年目は安城でも最大規模のマンション群であり、築年数も経過しているコープ野村新安城で事業を実施。
- 名鉄新安城駅前の今池町には、古いマンションも多く、「マンション丸ごと老人ホーム」(住民の方の言葉)になりつつある状況も。
- 両町内の避難場所は今池小学校

推進委員会の開催



- 事業推進に当たっては、両町内のメンバーによる推進委員会を、計5回開催しました。

防災講演会の開催



- 防災意識向上のため、講師に福和伸夫氏を迎え、講演会を開催
- 会場の今池町公民館には、100人の参加者

ワークショップの開催



- 防災訓練の内容を考えるワークショップ、防災訓練を振り返るワークショップと、グループに分かれて、お互いの意見を出し合いました。

マンションでの防災訓練



- 今池小学校と隣接する、コープ野村新安城のC棟を会場に、マンションでの訓練を実施
- はしご車体験、布製担架、避難はしご、水の運搬、エレベーター体験などを実施

今池小学校グラウンドでの訓練



- 今池小学校のグラウンドでは、仕切り板破壊体験、起震車体験、水消火器などの訓練を実施
- 今池町の消防団も大活躍しました。

家具転倒防止コーナー



- 小学校グラウンドで家具転倒防止コーナーを実施したところ、多くの参加者の関心が集まりました。

避難所講演会の開催



- 新型インフルエンザの大流行で中止となった小学校体育館での宿泊体験に代えて、避難所講演会を開催しました。
- 数々の被災地での救援活動の実践経験を持つ栗田氏の話から、多くのことを学びました。

3年間の実践から学んだこと

- 地震災害時にマンションなど高層住宅に独特な課題が明らかになり、課題に対応した訓練のメニューが確立されてきた。
- マンションと言っても、築年数によって住民の年齢層も違い、抱える福祉課題に違いもある。そこに着目した取組みが必要。
- 共通して言えることは、マンション住民同士の日ごろの交流と、マンション近隣の住民、地元町内会との連携の大切さ。
- この取組みを、他のマンション、町内会にも伝えていきたい。お互いの交流も！